

提出先

自由民主党 総 裁 石破 茂  
公明党 代 表 石井 啓一  
立憲民主党 代 表 野田 佳彦  
国民民主党 代 表 玉木 雄一郎  
日本共産党 委員長 田村 智子  
日本維新の会 代表 馬場 伸幸  
れいわ新選組 代表 山本 太郎  
社会民主党 代 表 福島 瑞穂  
参政党 代 表 神谷 宗幣  
教育無償化を実現する会  
代 表 前原 誠司  
※敬称略

2024年10月8日

インボイス制度の廃止を求める税理士の会  
代表 菊地 純  
住所 東京都新宿区大久保 1-14-15  
三辰ビル 4F(菊池純税理士事務所内)

## 消費税インボイス（適格請求書保存方式）制度 に関する公開質問状について

私たち「インボイス制度の廃止を求める税理士の会」は、全国の税理士41人が呼びかけ人となり、「インボイス制度廃止」を目標に立ち上がった有志グループです。

2023年10月1日に消費税インボイス制度が実施され一年が経過しました。この間、フリーランスを含む中小事業者の消費税インボイス制度に対する負担や不安の声が消えることはありません。実務に携わる我々税理士も日々その影響を肌で感じているところです。インボイス制度の導入で、日本国内における様々な業種・業界の下支えを担ってきたフリーランスを含む中小事業者が、そうした事業者の生存権に配慮するために設けられた免税制度を活用することが出来ずに廃業すら検討せざるを得ないといった現実に向き合っています。

私たちは消費税インボイス制度の問題点を指摘・提言し、フリーランスを含む中小事業者（特に免税事業者）の生活や事業を守るためにも、同制度を廃止すべきであると考え活動しています。

つきましては、消費税インボイス制度について貴政党がどのように考えているか広く国民に知っていただくために別紙公開質問状を提出します。

なお、誠に勝手ではございますが10月17日（木）までに書面にてご回答いただきますようお願い申し上げます。

以上

別紙

消費税インボイス（適格請求書保存方式）制度に関する公開質問状

1. 消費税インボイス制度は「廃止すべきである」もしくは「廃止を含めて修正が必要である」と考えますか。
2. 上記質問2での回答に対する理由をお答えください。

以上

インボイス制度の廃止を求める税理士の会

代表 菊地 純